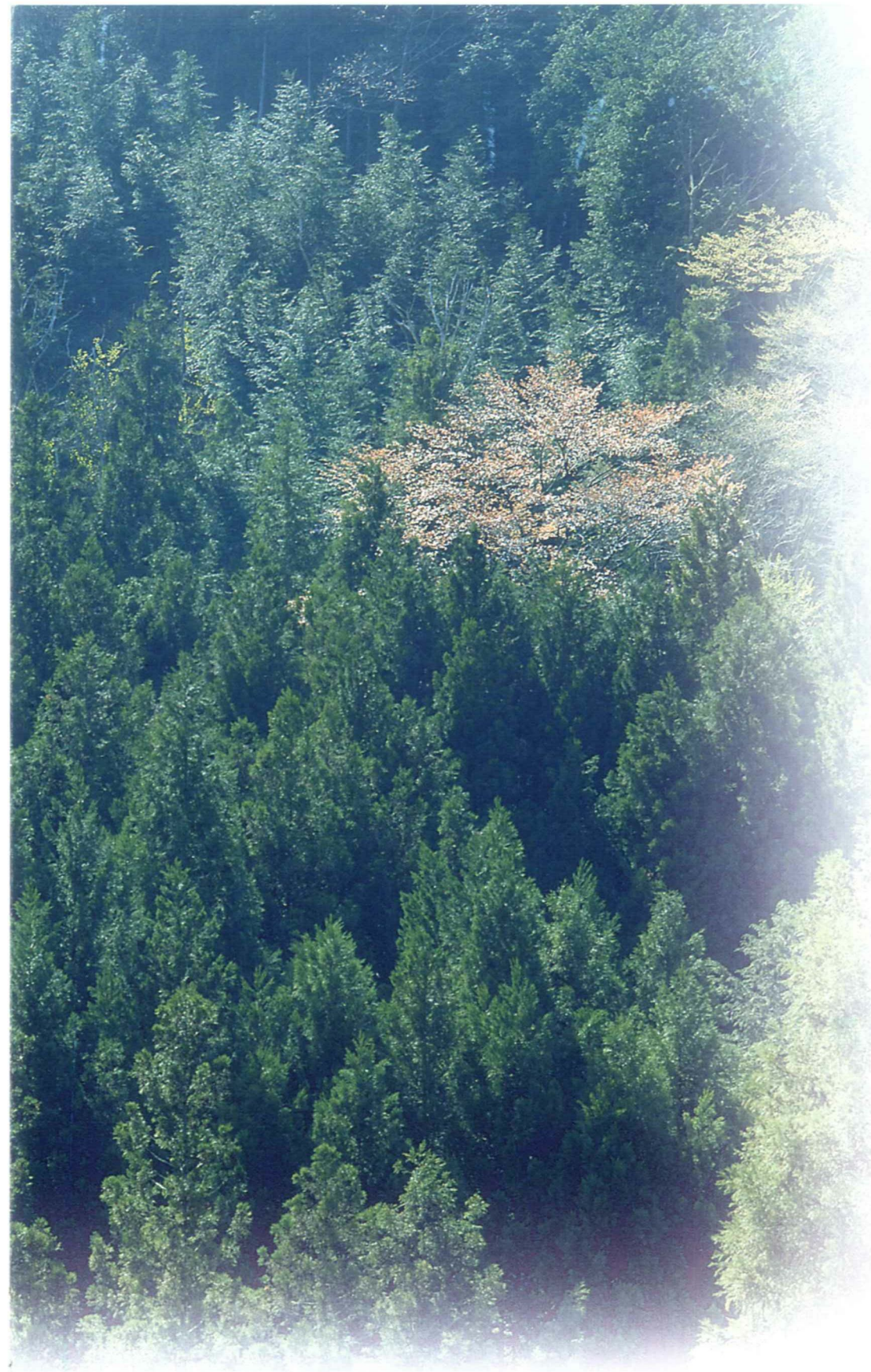


ふるさとの木で、家を建てよう！

ぐんまの木を使うことが、ぐんまの森を守ります。



群馬県林業振興課

〒371-8570

群馬県前橋市大手町1-1-1

TEL.027-226-3236

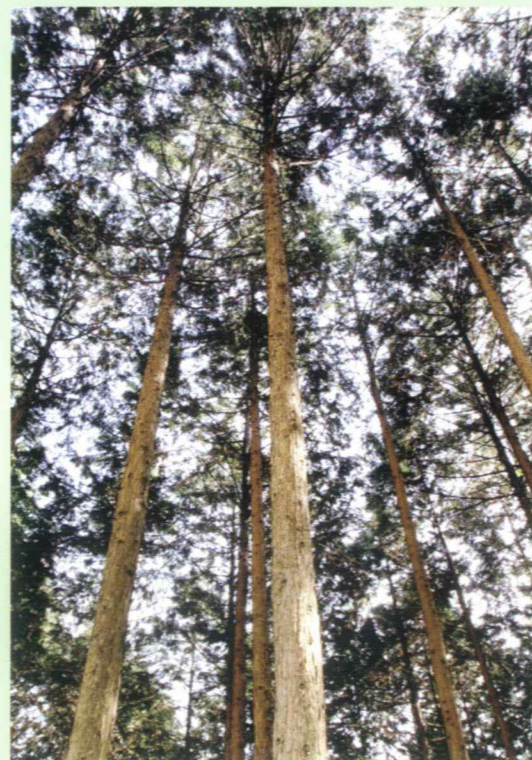
FAX.027-223-0154



地球温暖化防止に、森の二酸化炭素吸収力を

1997年に京都の国立京都国際会館で地球温暖化防止京都会議が開催されました。会議では、二酸化炭素、メタン、亜酸化窒素など温暖化ガスの先進国の削減率を決めました。日本では2002年に国会で承認され、削減目標に向けて努力することになっています。

その中で植林による温暖化ガスの吸収効果が認められ、森林減少に警鐘が鳴らされました。新しく植林された森林は、成長する過程で大量の二酸化炭素を吸収します。さらに木材は鉄やアルミニウムにくらべ製造加工する時のエネルギー消費が格段に少なくて済みます。木材で住宅を建築することは、環境に負担を与えないばかりか、自然の生態系を守ることに繋がります。また、樹木は家の材料となってもずっと二酸化炭素をたくわえていることから、木造住宅は「都市の森林」とも呼ばれており、温暖化を防ぎます。さらに、ふるさとの木で家を建てると、地元の森林・製材・加工・大工・工務店・設計者等、地元経済も活性化させます。私たちの暮らしを守るためにも、森林の役割はますます大きくなっています。



川の流れに森を見る

森の樹木は、伐採と植林をおこないながらうまく使っていけば、永久的に生産できる資源です。たとえば樹齢50年の木をきって家をつくり、その伐採地に苗木を育てれば、50年後の森はもとのすがたに戻ります。建てた家に50年以上の耐久性があれば、森林資源は枯渇するどころか増えていきます。石油や鉄ではそういうわけにはいきません。

もっとも、人の手が入った森林は、伐採や間伐をしないと荒廃が進むので、計画的な伐採と植林が欠かせません。日本の木材の使用量は、家づくりにおいて使用される量が多くなっています。だから、ふるさとの森の木で家を建てることは、こうした伐採・植林のサイクルを促し、森林を守る大きなチカラになるのです。

樹木は、それだけで私たちにたくさんの恩恵をもたらしています。よく手入れをしながら育った木は、その根がしっかりと大地をつかまえます。土壌には根やさまざまな生き物がつくったすき間が無数にあり、スポンジ状になって雨水を溜めます。森の中の沢には澄んだ水が流れ、しばらく雨がふらなくても水は枯れることはありません。土壌からゆっくりと雨水がろ過され、しみだすように水が集まり川になるからです。

その水は、落ち葉や土の中の養分を含んでいます。そのような栄養分が微生物を育て、昆虫、魚、鳥と、食物の豊かな連鎖を生むのです。川は都市へとつながり、私たちの生活を潤し、海へと流れ下ります。豊かな森林から流れ出た川の流れ注ぐ周辺の海は、むかしから魚や貝のよく育つ豊饒な漁場でした。森から都市へ、そして海へ、私たちの暮らしはつながっています。



「ふるさとの木」を「ふるさと群馬」で

合い言葉は
「ふるさとの山の木を使おう！」

群馬県知事 **小寺弘之**



近年、地球温暖化防止や生物多様性の保全など森林のもつ多面的な機能に対する関心が高まっています。このような中、本年2月16日京都議定書が発効され、我が国は温室効果ガスの排出量を6%削減することを国際的に約束しました。この内3.9%に相当する部分を森林による吸収量で確保することを目指しています。

木材は、樹木の成長によって生産される再生可能な資材です。木材を再生産することは、森林の二酸化炭素の吸収、固定の促進につながります。

県内では、戦後、積極的に植えられた木の多くが今伐採期を迎えております。しかし、輸入されている外材などの影響により、県産木材は木材需要量の2割程度しか使われていません。

人の手により守り育ててきた森林は、間伐などの継続的な管理が必要です。

木を使うことによって森林の手入れが進み、森林の持っている災害防止や水源涵養などの公益的な機能が高まり、森林を元気な姿で次の世代に引き継ぐことができるのです。

また、木は、その土地の気候風土の中で、その土地に合うように育ちます。昔から家を建てる場合は、その場所になるべく近い所で育った木を使う方が良いと言われています。

木材の性質をよく知り、使う場所や使い方を考えて木材を選び、木造住宅の建設をはじめ、家具や建具など幅広く、上手に県産木材を使っていきたいものです。

21世紀は、自然がつくりだしたものをうまく利用して、自然とともに暮らす社会を創っていくことが重要です。豊かな自然に育まれた「ふるさとの木」が「ふるさと群馬」でたくさん使われることを願っています。

「適材適所」群馬県産木材の特徴

家を建てるには、
そこに近い場所で育った木を使うのが良いと言われます。
自然に育まれる木は、風土の産物。
四季の変化を取り込んだ群馬の木材には、
どんな特徴と種類があるのでしょうか。

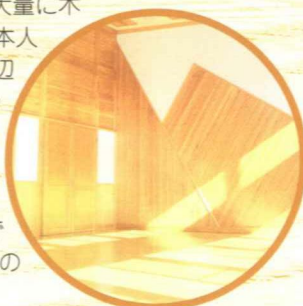
群馬の森林は県土の67%におよび、その約4割が人間の手によって育てられた人工林です。総面積は18万ヘクタール余になります。戦後ひっ迫した首都圏の住宅不足を解消するため、群馬の山では盛んに杉やヒノキが植林されました。

森林も、放っておくと荒廃してしまいます。人の手により下刈りやつる切りをしたり除伐・間伐をおこないながら、木をきって使い、また木を植えるという繰り返しを続けていかないと森の機能は低下し、山の表土の流出など環境破壊を招くことになります。県産材を利用することは、私たちの環境を守ることにつながるのです。

県産材として利用できる木は、どんなものがあるのでしょうか。住まいづくりに使われる主な樹種を挙げてみましょう。

スギ(杉)

群馬県産の木材といえば、まず杉。群馬の森林面積の約20%を占めている。杉は「すぐ木」(まっすぐな木)というのが語源だという。弥生時代の登呂遺跡から大量に木片が発掘されるなど、古くから日本人の暮らしと密接に関わってきた。辺材(幹の周辺部)は白く、心材(幹の中心部)は淡紅色から赤褐色、暗褐色、黒と幅がある。軽くて柔らかいので、加工・乾燥が容易にでき、柱や壁、床、造作材など建築で多様に使われる。水や虫にも強いので、外壁にも用いられる。



ヒノキ(檜)

独特の香気と細かい木目、光沢も美しく、加工も容易でくもりもない。世界で最もすぐれた針葉樹といわれる。古くから、宮殿、神社仏閣、仏像などにも使われてきた。群馬県の民有林のなかでは、現在植林される樹種としては一番多い。辺材と心材の境目はそれほどはっきりしないが、幹の外側は黄白色で、芯に近づくにつれて黄褐色や淡赤色となる。古来、火おこしに使われたのが名の由来のようだ。耐久性が高く、柱、土台、造作材、浴室、和風家具など広い用途がある。



カラマツ(唐松)

成長すると高さ30m、直径1mにもなる。幹はまっすぐでも、ねじれながら成長する。強度や耐久性があるので建築用材や土台などで人気があったが、乾燥技術・ヤニ取り技術の進歩で住宅用にも人気が出てきた。浅間山周辺に天然林もあるなど、群馬では比較的寒冷地とよばれる地方に良材が多い。辺材は白色、心材は褐色。耐久性や強度が高いので、用途は構造材から内装材まで幅広い。針葉樹の中では、イチョウとともに落葉する珍しい樹種で「落葉松」と記すこともある。



アカマツ(赤松)

高さ35m~40m、直径1.5m~2mにもなる。乾燥した荒地でもよく育つタフな生命力をもっている。とくに内陸部でよく育ち、防風林・砂防林としても利用される。辺材は黄白色、心材は赤味が加わる。松ヤニやすじがあるので、乾燥時にヤニを落として使う。重厚な素材で、昔から小屋組みの梁材によく使われていた。構造材のほか、樹脂成分が多いので造作材、床材、鴨居、敷居などに使うと美しい風合いを出す。最近は松くい虫の被害で生産量は減少気味となっている。

上流から下流へ。 つくり手の顔が見える住まい。

県産材の家はこうして造られる

木をきる人、木を運ぶ人、製材する人、木を組む人……。
ふるさとの山の木は人の手により少しずつ形を変えながら住まいになります。
それは、山から町へ、上流から下流へ。
森で育まれたいのちをリレーしていくことです。
最終走者は、そこに住まう人。
親から子へ、子から孫へ、長く住み継ぎながら、木を愛おしむ人になりたい。

素材生産

●伐採

山で樹木をきり倒し、枝を払って使用する長さきる(玉切り)。葉や枝をつけたまま林内に一定期間放置し、葉からの水分蒸散作用で木材の乾燥を促す技術(葉枯らし)も古くから行われています。



●集材

伐採した木を機械の力でつり上げ、引っぱり出します。高性能林業機械により伐り倒した木を枝を付けたまま次の作業する場所まで出す全幹集材が普及しています。



●集積

集めてきた木材を、枝を落として玉切りし、太さ別に積み上げます。



●搬出

玉切った丸太を集積場(山土場)まで搬出。積み込みや搬出に林業用機械が活躍します。



●運搬

搬出した丸太をトラックに積んで素材市場へ。写真は、架線による集材・高性能機械による枝払いと玉切り・トラック運搬を一ヶ所で行っている様子です。



●素材市場

集められた丸太は、太さや長さごとに選別され、丸太の山をつくって競り市にかけられます。

製材・乾燥・加工

●製材

原木を切って柱や板などに加工。エンドレスの帯鋸が丸太を切断します。



●乾燥

製材した木材が水分をたくさん含んでいると曲がったりねじれたりするので、野積みにして自然乾燥させるか、機械で温風を当てたりして乾燥させますが、一般には機械乾燥が主流です。県産材住宅に使われる「ぐんま優良木材」の場合、木材の含水率は構造材で20%以下、造作材で18%以下と決められています。

●製品市場

製材工場で生産された製品は、製材品の市場で競り売りされたり、直接大工・工務店に出荷されます。



●加工

柱や梁などの仕口や継ぎ手の加工は、大工の手技のほか、コンピュータで自動的に機械加工をおこなうブレカットが多くなっています。

設計・施工

●設計

施主の希望に基づいて図面をつくります。県産材の家の場合、土台・柱・小屋組・横架材等を木造とした一戸建て住宅で、耐久性や省エネ基準等もしっかり定められています。

●施工

地元の大工・工務店の手によって築かれます。群馬県建築技術センター等により施工チェックが行なわれ、これをクリアすれば晴れて県産材住宅として認定されます。



2

ぐんま優良木造住宅利子補給制度

「ぐんま優良木造住宅利子補給制度」は、群馬の森と自然を守り、高品質な住宅を広めるために設けられました。良質な県産材を用いて住宅建設をする方に、県が利子の一部を助成し、県民のみなさんがマイホームを取得しやすくするものです。助成の対象になる「ぐんま優良木材」は、ぐんま優良木材認証センターで認証され、安心してご利用いただける高品質の県産材です。



利子補給額表

住宅の種類	ぐんま優良木造住宅(ぐんま優良木材使用率60%以上)
利子補給対象額	650万円以内
特別割増* バリアフリータイプ**	250万円以内
内装材***	250万円以内
最大利子補給対象額	1,150万円
利子補給期間	5年
利子補給額(100万円当たり)	11,040円/年
利子補給率※	1.17%
最大利子補給額	634,800円

※償還期間35年、元利均等月賦返済した場合の5年の平均利率です。

*以下に該当する場合は利子補給対象額を割増します。

**指定審査期間の審査を受けるなど、特定の条件を満たすもの。

***ぐんま優良木材を内装材として30平米以上使用する住宅。

「杉百本」家づくり推進事業

県では、県内に住宅を新築する方を対象に、県産優良木材を無償提供する「杉百本」家づくり推進事業を平成15年度より実施しています。平成16年度から柱だけでなく、内装材もふくめた木材の提供に拡大されます。

この事業は、県民の皆さんにふるさとの山で育った「ぐんま優良木材」に対する理解を深めていただくと共に、円滑な県産材流通システムの整備を推進するために実施するものです。



【申し込みの条件】

- 県内に自分で住む家を建てる方(ただし、ぐんま優良木造住宅利子補給制度を利用する方は対象外)。
- 柱材提供の場合は、構造材に「ぐんま優良木材」を60%以上使用すること。
- 提供された材を年度内に使用すること。
- 住宅建設業者が「ぐんま優良木材住宅建設業者」(次頁参照)として、ぐんま優良木材品質認証センターに登録されていること。

① スギ柱材の提供

県産材を利用して県内に住宅を新築する人に対し、県産のスギ柱材を100本を限度に提供します。

・対象戸数……………100棟

② 県産内装材の提供

県内の住宅を新築または増改築する場合に、内装材としてぐんま優良木材を無償提供します。

・対象戸数……………100棟(新築の場合、柱材との併用不可)

・提供規模……………10㎡以上、材料費上限18万円

■ぐんま優良木材とは……県内の森林から生産された丸太を製材し、含水率20%以下までに乾燥したもので、ぐんま優良木材品質認証センターの認証を受けた製材工場で加工された木材です。



見学可能な県産材モデル住宅

平成17年3月末日現在

モデル住宅名	所在地	連絡先	見学方法	管理者
四季の家	高崎市中豊岡町824-1	027-328-6544	10:00~19:00 水曜定休日 随時来場可	四季の住まい(株)
ナカホーム県産材住宅	藤岡市白石2563-1	0274-74-2104	要連絡	(株)中野建業
群馬西毛の家	富岡市黒川1320-11	0274-64-4311	要連絡	(株)野上産業
大地の家	太田市藪塚町2184-2	0276-45-1491	12:00~17:00 土日のみ	(協)群馬県東部木材卸センター
Wood House☆In	館林市富士見町610	0276-72-1308	要連絡	(有)斎藤材木店
デザイナーズブランド木の家21	群馬町足門1607-6	027-233-0700	要連絡 月曜定休	(株)寺嶋製材所

県産材住宅(ぐんま優良木造住宅)の
建設相談ができる工務店

ぐんま優良木造住宅建設業者

市郡	町村	事業者名	電話番号	市郡	町村	事業者名	電話番号	市郡	町村	事業者名	電話番号
前橋市	敷島町	株林森ハウジング	027-234-4060	桐生市	広沢町	上村建設株	0277-53-2681	勢多郡	新里村	草処建設株	0277-74-1682
前橋市	柏倉町	株六本木工務店	027-283-4326	桐生市	広沢町	株高草木工務店	0277-54-0417	勢多郡	新里村	安藤工務店	0277-74-8441
前橋市	高花台	信栄コンストラクション株	027-269-6100	桐生市	菱町	南マキノ建設設計	0277-47-0680	勢多郡	新里村	矢内木材有	0277-74-4721
前橋市	広瀬町	株広瀬住宅計画	027-265-5500	桐生市	相生町	山田建設	0277-54-7522	勢多郡	新里村	有石山不動産	0277-74-4800
前橋市	亀里町	日昇ホーム株	027-265-0236	伊勢崎市	ひろせ町	株長建産業	0270-25-4600	群馬県	箕郷町	有石田工務店	027-371-2226
前橋市	間屋町	エアサイクルホーム群馬株	027-254-0311	伊勢崎市	上泉町	株藤田工務店	0270-25-5239	群馬県	箕郷町	有石田建設	027-371-1905
前橋市	柏倉町	株丸山	027-283-9373	伊勢崎市	柴町	南マロンハウス	0270-32-3546	群馬県	箕郷町	有関口工業	027-371-5999
前橋市	荒牧町	永井建設サンウッドホーム	027-233-9119	伊勢崎市	稲荷町	上柿建設株	0270-25-5745	群馬県	群馬町	株庄栄	027-372-9457
前橋市	上小出町	高宮建設工業株	027-237-0300	伊勢崎市	馬見塚町	有松本建設	0270-32-2330	北群馬郡	子持村	株島田製作所	0279-22-0495
前橋市	下新田町	恵那建設	027-251-7588	太田市	飯田町	株アオイシステム・プラン	0276-48-7718	北群馬郡	榛東村	有羽島製材所	0279-54-5142
前橋市	石岡町	カタノホーム有	027-264-0275	太田市	東長岡町	株工藤建設	0276-45-8092	北群馬郡	榛東村	ぐん・せい建商株	0279-54-5685
前橋市	総社町	立見建設株	027-255-6688	沼田市	利根町	金子建設株	0278-56-3029	北群馬郡	吉岡町	有ニューホーム	0279-20-5520
前橋市	下大島町	平和建設株	027-266-4680	沼田市	上免知町	有戸丸工務店	0278-23-9812	多野郡	吉井町	倉林建設工務株	027-388-3786
前橋市	表町	菊川工業株	027-224-8686	沼田市	利根町	株コバコー	0278-56-2130	多野郡	鬼石町	株イノウエ建設工業	0274-52-2352
前橋市	柏川町	牛房建設店	027-285-2236	沼田市	上原町	有建友ホーム	0278-23-7075	多野郡	鬼石町	株新久	0274-52-2689
前橋市	日輪寺町	光輪建設株	027-231-5746	沼田市	鍛冶町	株オオガネホーム	0278-22-2939	多野郡	鬼石町	株コタケ	0274-52-3106
前橋市	六供町	鶴川興業株	027-224-3105	沼田市	東原新町	尾池工務店	0278-22-4121	多野郡	鬼石町	株金澤工務店	0274-52-2233
前橋市	鼻毛石町	阿久澤建築	027-283-3570	沼田市	下川田町	株建徳	0278-23-7987	甘楽郡	妙義町	有石井建築	0274-73-2304
前橋市	柏倉町	有中山建設	027-283-3609	沼田市	石墨町	株青藤林業	0278-24-4500	甘楽郡	下仁田町	有神戸住建	0274-82-5730
前橋市	五代町	吉元工務店	027-269-3606	館林市	大街道	館林林業株	0276-72-0284	甘楽郡	下仁田町	有ケイハウス	0274-82-5369
前橋市	古市町	田村建設株	027-251-5770	館林市	朝日町	株駒匠	0276-75-1123	甘楽郡	甘楽町	株中野建業	0274-74-2104
前橋市	上佐島町	有宮崎建設	027-265-6556	館林市	上赤生田町	有斎藤材木店	0276-72-1308	甘楽郡	甘楽町	有穂高建設	0274-74-5474
前橋市	日吉町	有建設工務タチカワ	027-235-0535	渋川市	半田	株寺島製材所	027-233-0700	碓氷郡	松井田町	株タケイホーム	027-393-0326
前橋市	南町	加藤住宅サービス株	027-223-3535	渋川市	半田	加藤土建株	0279-22-2151	碓氷郡	松井田町	有佐藤産業建設	027-380-3055
前橋市	堀越町	権田製材有	027-283-5514	渋川市	行幸田	山田工務店株	0279-24-2527	碓氷郡	松井田町	株萩原建設	027-393-1480
前橋市	表町	有太寛建設	027-221-7284	渋川市	行幸田	松村工業有	0279-22-0623	吾妻郡	中之条町	黒崎建築	0279-75-0091
前橋市	青梨子町	株ホームスト群馬支店	027-256-8132	渋川市	八木原	株川建設株	0279-24-2388	吾妻郡	中之条町	株割田工務店	0279-75-5794
高崎市	岩坪町	建築舎四季株	027-330-5550	渋川市	有馬	有盛山建設	0279-56-5068	吾妻郡	吾妻町	有初見建築	0279-68-2115
高崎市	中豊岡町	四季の住まい株	027-328-6544	渋川市	半田	田中建設有	0279-23-2727	吾妻郡	吾妻町	南波建設株	0279-68-2511
高崎市	常磐町	株イチカワ物産	027-310-8822	藤岡市	東井井	有原田建設	0274-22-0383	吾妻郡	吾妻町	加藤建設有	0279-68-2775
高崎市	上佐野町	島方建設株	027-322-0131	藤岡市	上栗須	株松村工務店	0274-22-1878	吾妻郡	吾妻町	寺嶋開発株	0279-68-4757
高崎市	江木町	アレックスホーム株	027-310-6543	藤岡市	小林	田畑建設株	0274-22-2236	吾妻郡	吾妻町	池原工業株	0279-68-7111
高崎市	飯塚町	株アライ	027-361-4349	富岡市	七日市	株野上産業	0274-64-4311	吾妻郡	吾妻町	有吾妻システムハウス	0279-68-3371
高崎市	藤塚町	しみず住宅設計室有	027-323-3092	富岡市	下丹生	有湯浅工業	0274-67-3158	吾妻郡	吾妻町	都所建設	0279-68-4451
高崎市	八千代町	株富士工務店	027-326-4699	富岡市	富岡	株マルゲン	0274-63-1182	吾妻郡	長野原町	株竹淵	0279-83-2505
高崎市	大橋町	有住まいるハウジング	027-310-2700	富岡市	富岡	タルヤ建設株	0274-62-3241	吾妻郡	草津町	株柴山建設	0279-88-4332
高崎市	上大類町	株ハウジングプラザ高崎	027-353-6500	富岡市	一ノ宮	広井建設株	0274-64-4300	利根郡	片品村	芝崎建設株	0278-58-2214
高崎市	倉賀野町	和田工業株	027-346-7375	富岡市	神農原	岩井建設株	0274-63-6527	利根郡	川場村	株関工務所	0278-52-2239
高崎市	東貝沢町	サクラ建設株	027-363-9361	富岡市	白岩	有ホリワ建設	0274-62-2774	利根郡	川場村	有桐工務店	0278-52-2474
高崎市	下滝町	大正建設株	027-352-4166	安中市	古屋	有麻工務店	027-381-2761	利根郡	新治村	小林産業株	0278-64-0216
高崎市	下中居町	株小林建設高崎営業所	027-350-5471	安中市	安中	寺田建設株	027-381-1682	佐波郡	玉村町	株オクザワ	0270-65-7030
高崎市	並根町	株長壁建築事務所	027-326-7785	安中市	中宿	野積建設株	027-382-2979	新田郡	笠懸町	有高草木建設	0277-76-3127
高崎市	八千代町	株真工務店	027-325-9142	安中市	原市	桜井工務店	027-381-1256	新田郡	笠懸町	サワ建設	0277-76-6910
高崎市	倉賀野町	有橋井建設	027-346-2106	安中市	原市	有ミキハウス	027-381-1749	新田郡	笠懸町	有あざみ住建	0277-77-1521
高崎市	上豊岡	建匠オオツカ有	027-340-7071	勢多郡	赤城村	株型置ホームズ	0279-56-7216	山田郡	大間々町	有金子建設	0277-73-1806
桐生市	境野町	たてめま建設株	0277-43-7667	勢多郡	赤城村	エスエー企画株	0279-56-3546	山田郡	大間々町	株阿左美建設工業	0277-70-1122
桐生市	広沢町	光ハウジング株	0277-54-5739	勢多郡	富士見村	関谷建設株	027-288-5850				